Hilbert representations of guivers and extended Dynkin diagrams

紹合安男 (Watatani, Yasuo)

九川大学大学院教理学品开究院 (Kyushn University, Department of Mathematical Sciences)

これは甲子園大の榎本氏との共同研究である。

これまでの研究を聞て、といいいを問けの部分を間に、たい、En CH の配置について研究してきた。これを purver (存向がうつ)に 治った部分を間の面で置と拡張し、るれをさいた purver の作用事による表現といく統一して論じる。

Dod guiver (版)とは、存向がラフト=(V,E,S,V)のことである。こでひは 頂点の集合、 Eは 近の築たで S:E→Vと Y:E→Vは 近した じ対しての始点 x=sは)と終点 y=vは)を対応 すせるものである。

Dell guiven P=W.E.S.かになしるの「the を たれかくった無向がうつも「PIとかく、

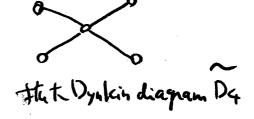
Fuirer

0->0->0--0-0



|D| (Eのがうつ

Dynkin diagrem E



Del quiver P= (V, E, S, V) の 差理 (H, f) とは名頂にxeVにかりいを向Hx,名でdeE た livear operator fo も付随させた 狙 (H. f)= (Hx)xev, (fx)xeE) ~" odog noje Hu-fr Hz となるらになっいるものをいる。特にすべてのりん か有限次元の好にて出りて有限次元表現という またすべてのHよかといべんトを問で、サイスのなか bounded operator の好にはHilbert 表現とよべ. 個以といかいた間州の4つの部を間出版地は たみし Ho= Hとおく。 Pt 2000 とおる。 fd: + H: - Ho & inclusion map & to < & ((Hx)xer, (fd) 1= ) IZ (のH:lfat 意理になって13.

といべいか空間にもその上の作用業にもそれるのなった 作用季環にもつい路層の違うステージにかいれが出現 打ないう不思議さも追求したいのかこの研究の目的です。

といかいいを間	作用素	作用季環
りた。 り相対的な置 して に に に に に に に に に に に に に	Fuirerの KIUNIUト表現 (H.f) Hix OHz	Subfatur [打 部河田子稷の 相外的位置 N C M
包含了人文 OF EN EN	quiver 0-0-0-0-0	Principal graph
直欧的表現からで数人間の個数の一個数人のようない。 「本限人間の人間がいる」から、これなる。 ないた。	H, +1 xi· 有限基础 En Tuive P12 Dynkin diagram An, Dn, El, En, Fr (Gabriel の定理)	Dynkin diagram  An, Dr. Ec, Er, Ec

## □といべいト表現

Quireの有限次元がりれを「罰とるの「罰のlivear operators かの意理を以れていたを「罰とるの「罰の bounded operators への意理へと推議する

Dop P= (V, E, S, V) I 有限 priver とする (H, f) xi- Pの KUNIUト表現

日 H=(Hillxov: CUMILF室間の指 dy f=(folge): bounded operationの特

5.1. 0 => Hy ft Hy

Dep (H,f) ~ (K,I) E 「の Kuriur 表現 (Hf) 今 (K,I):同型

THEY I Chi Ha Kx i bounded operator

 $H_{N} \xrightarrow{f_{L}} H_{2}$   $H_{N} \xrightarrow{f_{L}} H_{2}$   $|Y_{2}| \qquad |Y_{2}|$   $|X_{1}| \qquad |Y_{2}|$   $|X_{2}| \qquad |X_{2}|$   $|X_{2}| \qquad |X_{2}|$ 

Dep Quire Pの KINNIL 基現 (H, H)が 直段約 (H, f)はこれ以上 夏に 色初に 分科で 王石」 フェリ (H, f) 全 (K, s) 田(k, s') 一)(K, s) 全のか(k/s) を0

「My priver 「かののの母 てのをいないト表現とは といかいりを問けとての上のopentれ T:Hーの日で まえることを同じ、フェリーかれるsingle opentれ theory」 HOOT をsimilarity を除いてまれることを同じ、

 M fuve 「から」の時、そのといいいた表現とは、 H, 丁>H、 をよえることを同じ。この時2つの表現 (H, 丁>H。) 全 (H, 丁) (H, 丁) と) ョ ら、: H, → H, と ョ ら、: H2→ H2 5、 丁(= ら2 てら) (左とるっ) はのれれがはなる?!)

(達) 0-0 は Dinkin diagram だけれど のは thek Dinkin diagram でてのをいか ×1回と31回に表われている

所 guiren 「加 Sold net 「有限次元直政致表現了」

竹室(P2) 太3. たとれな  $K=C^n$ , H=KOK  $(n \in N)$   $E_1 \in S$   $E_2$   $E_3$   $E_4 = KOO$  ,  $E_3 = 9 \text{ sph } \hat{A}$  ,  $A=\begin{pmatrix} 31 & 0 \\ 0 & 3 \end{pmatrix}$  (26C)  $E_2=0 OK$  ,  $E_4=9 \text{ sph } \hat{I}$  ,  $I=\begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 3 \end{pmatrix}$ 

- (主) り 12 Dynkin dingram D4-1 リア はまれたDynkin dingram D4-1 12コとのコに表われている。
  - ③Gabrielの定理の無限では版 前の回で示した色んを何の違いも次の定理が説明打

Theorem (Gabriel [G])
「七本化づ连結な guive とする、次に同値

の「江南限表現を「ない」有限なえをほれる現場」へ、本化コ)

2 [[II Dynkin diagrams An (n≥1), Dn(n≥4), Eb. Ef. Ef.
Or'n 717" \$3.

これもどのおに無限次え抜に直す水が問題である。
《のとのもろれてれので定もでき、におきかえよ》
ののではもどき。

日の下は年限は元直に行といかいトを現したの 理由: 例にい「「= のののはな Jordan Rlock Th=(%)。」) インハールといって一いいしないまればしてかきかしることで かく無限なる直径的を現かってれる ②の不定(これはもどきではない)

日の方正 (これ)としていない) 日111年大 Dynkin diagrams An (nzo), Dn (nzf) Eb, En, Es を言む 以上の資格から次の定理は予想できるではう。

## Theorem (核本-W [EW2])

「t有限で連結左quiverとする。「の無向かうつ「「「かもれた Dinkin diagram An (n20), Din(n24), E, E, Oでれかと含む之仮定打

- 一)「の無限次元巨既的といかい表現かる在する
- 国の並か成立すれば Halmus 1:13 hansi tive lathing の未解決問題 [H] も解決する.
  - ②証明のアイデアは、Bernstein-Gelfand-Ponomarer 「BGBによる管理関チとその内外性を存って 日本がけた依らなりことを示すると、positive-unitary digonal 在場合の参察、strongly inveducible 作用 量 ロ羽 内創 を到了ことにある。
  - ③[T]=E6の時の無限地元直取動とルベル表現の構成 OH2" K=Q2(N) S: unclated shift on K Ho= KB KB KB K Ho= KB KB KB K Ho= KB OBK, Hz= 080BK

## References

- [BGP] I. N. Bernstein, I.M. Gelfand and V. A. Ponomarev, Coxeter functors and Gabrielo theorem, Russian Math. Surveys, 28 (1993), 17-32.
- [EW 1] M. Enomoto and Y. Watatani, Relative position of four subspaces in a Hilbert space, Adv. Math. 201 (2006), 263-317
- (EW2) M. Enomoto and Y. Watatani, Indeumposable representations of quivers on infinite-dimensional Hillert spaces, preprint
  - [G] P. Gabriel, Unzerlegbare Darstellungen I, Manuscripta Math. 6 (1992), 71-103.
  - (1-1) P.R. Halmos, Ten problems in Hillert space, Bull. Amer. Math. Soc. 76 (1970), 887-933.
  - (1983), 1-25
- [Jw] C. Jiang and Z. Wang, Strongly Irreducible Operatures on Hilbert space, Longman, 1998.